

科目名	実習Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コースデザイン専攻		夜間
学年	2年	授業形態	講義20% 実習80%
時間数	216	作成者	酒井知可子

【科目の到達目標】

レディスウエアの基本アイテムであるシャツ、パンツの構造を理解し、縫製知識と技術を習得する。
 ショールカラーのジャケット、テーラードジャケット、ラグランスリーブのコートにより作品の構造を理解し、
 縫製知識と技術を修得する。

【科目の概要】

ファッション業界において商品企画をする為に洋服の構造を理解することは不可欠である。企画を立てるにあたっての必要な縫製技術と知識への理解を深める。

【授業計画】

75分/コマ

前期		後期	
1・2	シャツの製図	61・62	チェックテーラードジャケットの裁断
3・4	シャツの裁断、縫製	63・64	チェックテーラードジャケットの縫製
5・6	シャツの縫製	65・66	チェックテーラードジャケットの縫製
7・8	シャツの縫製	67・68	チェックテーラードジャケットの縫製
9・10	シャツの縫製	69・70	チェックテーラードジャケットの縫製
11・12	シャツの縫製	71・72	チェックテーラードジャケットの縫製
13・14	シャツの縫製	73・74	チェックテーラードジャケットの縫製
15・16	シャツの縫製	75・76	チェックテーラードジャケットの縫製
17・18	パンツの製図、裁断	77・78	チェックテーラードジャケットの縫製
19・20	パンツの縫製	79・80	チェックテーラードジャケットの縫製
21・22	パンツの縫製	81・82	チェックテーラードジャケットの縫製
23・24	パンツの縫製	83・84	チェックテーラードジャケットの縫製
25・26	パンツの縫製	85・86	チェックテーラードジャケットの縫製
27・28	パンツの縫製	87・88	チェックテーラードジャケットの縫製
29・30	パンツの縫製	89・90	チェックテーラードジャケットの縫製
31・32	ショールカラーのジャケットの製図	91・92	ラグランスリーブのコートの製図
33・34	ショールカラーのジャケットの裁断	93・94	ラグランスリーブのコートの製図・裁断
35・36	ショールカラーのジャケットの縫製	95・96	ラグランスリーブのコートの裁断
37・38	ショールカラーのジャケットの縫製	97・98	ラグランスリーブのコートの縫製
39・40	ショールカラーのジャケットの縫製	99・100	ラグランスリーブのコートの縫製
41・42	ショールカラーのジャケットの縫製	101・102	ラグランスリーブのコートの縫製
43・44	ショールカラーのジャケットの縫製	103・104	ラグランスリーブのコートの縫製
45・46	ショールカラーのジャケットの縫製	105・106	ラグランスリーブのコートの縫製
47・48	ショールカラーのジャケットの縫製	107・108	ラグランスリーブのコートの縫製
49・50	ショールカラーのジャケットの縫製	109・110	ラグランスリーブのコートの縫製
51・52	ショールカラーのジャケットの縫製	111・112	ラグランスリーブのコートの縫製
53・54	ショールカラーのジャケットの縫製	113・114	ラグランスリーブのコートの縫製
55・56	ショールカラーのジャケットの縫製	115・116	ラグランスリーブのコートの縫製
57・58	チェックテーラードジャケットの製図	117・118	ラグランスリーブのコートの縫製
59・60	チェックテーラードジャケットの製図・裁断	119・120	カットソー

【成績評価方法】

作品(的確な縫製、完成度)60%、試験30%、平常点10%(課題全提出、締め切り期日の厳守)
 指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

『ブラウス』『スカート』『パンツ』『ジャケット』『コート』『テーラリング』上田安子服飾専門学校 最新版
 ・教員作成のオリジナルプリント

【教材・教具】

ミシン等縫製機器、洋裁道具一式
 実物または部分縫いの見本

科目名	パターンメイキングⅡ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コースデザイン専攻		夜間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	108	作成者	木村有希

【科目の到達目標】
 理論を技術に結びつける。アイテムのパターンをデザイン画を見て表現できるようになる。

【科目の概要】
 時代のデジタル化に伴い、ファッション業界におけるパターン分野では3DやCADの多様化が進んでいる。しかしパターンの基礎・応用が確立した上でのデジタル化が必要不可欠である。この科目では原型から平面パターンを作り、トワールを組み立て立体としての確認を行い、さらに工業パターンに仕上げるための技術を学ぶ。

【授業計画】 75分/コマ	前期	【授業計画】 75分/コマ	後期
1	パンツのバリエーション	31	パターンメイキング概論
2	〃 スラックス原型(1/2パンツスローパー)	32	身頃の展開カット無し+1枚袖 半身トワール組み
3	〃 ①バギー②ベルボトム③ベッグトップ④フレアー	33	身頃の展開カット有り+1枚袖から2枚袖 半身トワール組み
4	〃 採寸・自分サイズの実寸スラックス原型作成	34	工業用パターン概論
5	デザインパンツ 作図(自分サイズ)	35	レディス台襟シャツ
6	〃 自分サイズトワール両身縫い	36	〃 作図 トワール組
7	〃	37	〃 工業用パターン作成
8	〃	38	〃
9	ダーツ操作のバリエーション	39	〃
10	〃 ①ウエストタック②ウエストダーツ	40	〃
11	〃 ③センターダーツ④ゴージータック	41	子供服原型 100cm・110cm スローパー作り
12	〃 ⑤ショルダータック⑥アームホールギャザー	42	〃 作図 トワール組
13	襟のバリエーションより	43	〃 工業用パターン作成(縫代付けなし)
14	〃 ⑦ステン⑨テラード	44	〃
15	〃 トワール作成 立体検証	45	ジーンズ
16	〃	46	〃 作図 トワール組
17	袖のバリエーションより	47	〃 工業用パターン作成(縫代付けなし)
18	〃 ①パフ⑤タック⑥フレアー	48	〃 見返し、持ち出し、ポケット袋布の理解
19	〃 ⑦ランタン⑧ペタル	49	〃
20	〃	50	〃
21	創作ブラウス	51	テラードジャケット 二枚袖
22	〃 バリエーションの中より創作デザイン	52	〃 作図 トワール組
23	〃 作図 パターンチェック トワール組	53	〃 表襟展開、見返し展開
24	〃 工業パターン作成(縫代なし)	54	〃 工業用パターン作成
25	〃	55	〃 縫代の付け方応用
26	〃	56	〃
27	マチ入り身頃	57	〃
28	〃 ①三角マチ②ひし形マチ③五角マチ	58	〃
29	〃 作図 パターンチェック	59	〃
30	〃 各種の中から1点トワール組	60	まとめ

【成績評価方法】
 課題の評価60%
 期末試験の評価30%
 授業態度の評価10%

【教科書・参考書】
 江副玲子『パターンメイキング』最新版
 配布プリント

【教材・教具】
 製図用具、模造紙、製図用シャープペンシル カッター、メンディングテープ、ドラフティングテープ
 トワール、シルクピン、ミシン用具 ICテープ

科目名	ファッションドローイング&デザイン論Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コース デザイン専攻2年		夜間
学年	2年	授業形態	講義 % 実習 %
時間数	108	作成者	濱屋但

【科目の到達目標】

基礎的なドローイングをマスターし、幅広い表現力を目指すとともに、デザイン能力の向上を目指す。
更にアパレル商品企画の基礎知識を身に付け、企画を立ててニーズに合った提案ができる。

【科目の概要】

アパレル産業におけるデザイン・商品企画に必要な知識と技術を学んでいく。
デザインするにあたって基本的な仕組みや原理、表現力を学び、洋服のデザインに応用する。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期	
1・2	授業説明・プレタポルテシャツデザイン	31・32	オケーションMAP	
3・4	コラボコンテスト(衣装系)	33・34	トレンドMAP	
5・6	コラボコンテスト(衣装系)	35・36	プレゼンテーション1	
7・8	外部コンテスト(サンダル)	37・38	マーケットリサーチ	
9・10	外部コンテスト(革コン)	39・40	企業MAP	
11・12	外部コンテスト(TAITO)	41・42	企業MAP	
13・14	コラボコンテスト(雑貨系)	43・44	企業MAP	
15・16	コラボコンテスト(衣装系)	45・46	プレゼンテーション2	
17・18	コラボコンテスト(衣装系)	47・48	デザイナーMAP	
19・20	デザイン画選手権	49・50	プレゼンテーション3	
21・22	デザイン画選手権	51・52	デザイン発想1	
23・24	デザイン画選手権	53・54	デザイン発想2	
25・26	上コレデザイン画	55・56	デザイン発想3	
27・28	上コレデザイン画	57・58	プレゼンテーション4	
29・30	まとめ	59・60	まとめ・テスト	

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

『スタイリングブック』グラフィック社 『ファッション・マーケティング』ファッション教育社

【教材・教具】

筆記用具 着色用具 ファッション雑誌など

科目名	クリエイションワーク&カラーリング	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	後期
コース	ファッションクリエイター夜間コースデザイン専攻		夜間
学年	2年	授業形態	講義 30% 実習 70%
時間数	54	作成者	高木義隆

【科目の到達目標】

デザイン分野における主要要素(コンセプト・フォルム・カラー・マテリアル)の基礎を、講義や実習を通して複合的に学び、デザインアイデアの源泉からプロダクトアウトまでを、一貫した流れで考え制作できる力を身につける。

【科目の概要】

講義において発想の種になる知識を吸収し、学んだテーマを実習によってフィードバックする。最終的には、トータルな知識・技術を動員してオリジナル作品の一環した制作をする。

【授業計画】

75分/コマ

1・2	授業概要説明	講義: 「デザインにおける色彩の役わり」 演習: はじめての色出し
3・4	色の分類と配色	講義: 「色の三属性」「対比と同化配色」 演習: オリジナルカラーカード制作
5・6	色彩の効果	講義: 「心理的・物理的な色彩効果」「様々な混色」「ファッションの色彩」 実習: 「2色配色・3色配色」
7・8	トーンによるイメージ配色①	講義: 「トーン別のファッションイメージ」 「ロマンチック・ソフト・フェミニン」
9・10	トーンによるイメージ配色②	「クラシック・ベーシック」or「マニッシュ・ダンディー」
11・12	トーンによるイメージ配色③	「フォークロア・ナチュラル」or「スポーティー」
13・14	デザイン アートとデザイン	講義: 「デザインとは？」 演習: 絵画技法研究
15・16	カルチャーとデザイン	講義: 「文化的背景と実用性」 実習: アカデミック型のデザイン画
17・18	サブカルチャーとデザイン	講義: 「若者文化とファッション性」 実習: エディット型デザイン
19・20	フォルムー造形基礎①	講義: 「ファッションにみる造形的要素」 演習: 山折り・谷折り(直線)
21・22	フォルムー造形基礎②	演習: 山折り・谷折り(曲線)
23・24	フォルムー造形応用	実習: レリーフのバリエーション展開
25・26	作品製作	各自製作
27・28	作品製作	各自製作
29・30	作品製作 作品製作	各自製作 発表

【成績評価方法】

授業内での課題(60%)+試験(30%)+授業態度(10%)の合計点

【教科書・参考書】

適宜レジュメ配布

【教材・教具】

スケッチブック・ケント紙・クロッキー帳・アクリルガッシュ・定規類・コンパス・ハサミ・カッター・カッティングマットのり・カネダイン・メンディングテープ・配色カード199

科目名	服飾素材論Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期
コース	ファッションクリエイター夜間コースデザイン専攻		夜間
学年	2年	授業形態	講義100%
時間数	15	作成者	河本 育子

【科目の到達目標】

市場動向を読み取り、ターゲットのニーズにあった素材提案のできる人材の育成を目指す。
 アパレル素材の役割を理解、繊維特性、布地の構造による機能の違いなど専門知識を修得する。

【科目の概要】

多様化するニーズ、マーケットやチャネルの変化の中にあっても、材料となる素材を抜きにファッションを語る事はできない。
 ファッショントレンドと素材の関連性を意識、また市場の動向を踏まえながら、アパレル繊維知識の体系的理解を深めていく。

【授業計画】

75分/コマ

- 1 オリエンテーション
- 2 ■アパレル製品の生産流通経路

- 3 ■布地 織物
- 4

- 5 ■布地 編物
- 6

- 7 ■糸 種類と太さ
- 8 ■素材の加工 染色・プリント・仕上げ
まとめ

【成績評価方法】

提出物 80 % 授業態度 20 %

【教科書・参考書】

- ・一見 輝彦『わかりやすいアパレル素材の知識』ファッション教育社 2012年
- ・『生地の事典』株式会社みずしま加工 2013年

【教材・教具】

筆記用具

科目名	ファッションビジネス論 I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期8回
コース	ファッションクリエイター夜間コースデザイン専攻		夜間
学年	2年	授業形態	講義 80% 実習 20%
時間数	20	作成者	榮 和代

【科目の到達目標】

アパレル業界で役立つファッションビジネス知識の構築。
ファッションビジネスの仕組みを習得。

【科目の概要】

アパレル業界で必要なキーワードとファッションビジネスの流れを解説。
アパレル産業の構成と職種、小売産業との関連について解説。

【授業計画】 75分/コマ

- 1 ファッションビジネスのしくみ
- 2 ファッション界をリードする世界5大コレクション
- 3 ファッションビジネス産業の構成
- 4 ファッションビジネスの歩みと最近の傾向
- 5 ファッションビジネスの職種
- 6 アパレル産業と小売産業
- 7 まとめ
- 8 テスト

【成績評価方法】

課題評価50% 試験評価40% 授業研究態度10%

【教科書・参考書】

書籍『よくわかるアパレル業界』

【教材・教具】

科目名	コンピュータ演習 I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期
コース	ファッションクリエイター夜間コース デザイン専攻		夜間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	24	作成者	林 和子

【科目の到達目標】

アパレルCADのソフトを理解し、ある程度の操作方法を身につけ、タイトスカートのパターン作成する。
Illustratorのソフトを理解し、ある程度の操作方法を身につけ、ハンガーイラストを作成する。
Photoshopのソフトを理解し、画像加工の方法を身につけ、マップを作成する。

【科目の概要】

アパレルCAD(Computer Aided Design)とはコンピュータによる「パターン製作」などを行う機械、あるいはシステムのことを言い、時代に即した「アパレル生産」を極めるためには不可欠なものである。パタンナーはそのシステムを理解し、利用できる技術を身につけなければならない。アパレルCADのソフトを理解し、パターンを引き、それに伴う仕様書などの書類を作成するための利用手順を修得する。

【授業計画】75/コマ	前期	【授業計画】75/コマ	後期
1	タイトスカート 縫製仕様書作成 (Illustrator使用)		
2	ハンガーイラスト作成		
3	タイトスカートパターン作成 (PatternMagic使用)		
4	・製図		
5	表地工業用パターン作成		
6	裏地工業用パターン作成		
7	マーキング		
8	√ 縫製指示書作成 (Illustrator使用)		
9	フレアーヨークスカート縫製仕様書作成		
10	ハンガーイラスト作成		
11	タイトスカートスローパー使用		
12	表地工業用パターン作成		
13	裏地工業用パターン作成		
14	√ マーキング		

【成績評価方法】

提出課題(的確さ、完成度)70% 授業への取り組み態度30%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する

【教科書・参考書】

コンピュータ演習 * アパレルCAD *

【教材・教具】

プリント配布 メモリフラッシュ 筆記用具